

## 平成 18 年度 修士課程学位論文要旨

学位論文題名（注：学位論文題名が欧文の場合は和訳をつけること）

絵画における感情と感動に伴う脳活動

学位の種類： 修士（ 作業療法学 ）

保健科学研究科 作業療法学専攻 学修番号 05855601

氏名： 青山 由美子

（指導教員名： 菊池 吉晃 ）

注：1,000 字程度（欧文の場合 300 ワード程度）で、本様式 1 枚（A 4 版）に収めること

近年、**Negative・Positive** な感情に関連した神経機構が明らかにされつつある。絵画鑑賞時の脳活動については特に、美しさと前頭前野眼窩部との関連について検討されるようになってきている。しかしながら絵画に感動することによって焦点を当てた研究はまだない。本研究では、絵画を観たときの感動が脳のどのような領域と関連するかについて検討した。対象は右利きの健常女性 15 名（ $22.0 \pm 3.93$  歳）とした。絵画自体が持つ特性（**Positive・Negative**）とどの程度感動したかについて（**Excited・Bored**）の 2 尺度を用い **Positive・Excited**、**Negative・Excited**、**Negative・Bored** とモザイクの control、計 4 群にわけ、1.5T の MR 装置（**Signa Horizon LX**）を用い、絵画を見ている間の EPI 画像を撮像した。撮像後、各群について主観評価を行い点数化し、反復測定による一元配置の分散分析と多重比較（**Bonferroni 法**）を行った。機能画像の解析は、**SPM2** を用い、**whole brain analysis**、**fixed effect analysis**、**small volume correction(SVC)**による集団解析を行った。その結果、**Positive・Negative** それぞれに関連した領域の賦活が認められ、これは従来の研究報告と合致した。また、**Positive・Negative** に共通する **Excited** 領域として左前頭前野眼窩部の賦活が認められ、前頭前野眼窩部が感動に関連して賦活していると推察された。